

公表:令和 5 年 3 月 31 日

事業所名 児童デザインサービス コドモノ

	チェック項目	はい	どちらか いまいち	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた活動内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導計画等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			事業所内では広く、多数の子ど達が利用している十分なスペースが確保されています。
	② 職員の数確保は適切であるか	<input type="radio"/>			支援に必要な人員配置ですが、今年度さらにスタッフを増やし、支援を厚くしていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい環境化された環境になっているか。また、障がいのある特性に応じ、事業所の設備等、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切に行われているか	<input type="radio"/>			学習スペースとプレイスペースが併設されており、子ども達には輪流をする時刻と遊び時刻の区別がつかずやすい環境を確保しています。また、児童に配慮が及ばないよう、視覚的な生活定規作り、スタッフの長守りを実施しています。児童が利用するスペースには視覚的バリアフリー化を行っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	<input type="radio"/>			職員が朝から晩まで、毎日フロア全体の掃除と消毒作業を行っています。子ども達の使うおもちゃも随時消毒し、定期的に消毒をされています。清潔を促すよう最大限心がけています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	<input type="radio"/>			会議を開催し、支援を振り返ると共に問題点や改善点を話し付けると同時に、支援方針に即した子どもの対応を模索することを目的に、職員会議は議決事項へは必ずスタッフ間で情報を共有しています。特に必要なことは、全員が毎日確認できる掲示に出しています。
	⑥ 施設長等向け研修により、施設長等に対して事業所の評価を改善するとともに、施設長等の役割を明確に、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑦ 事業所向け自己評価及び関係者向け研修の機会を確保し、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の改善の計画及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		センターの方の評価を受け、改善したいと考えています。第三者評価については今後必要に応じて実施していきます。
適切な支援の提供	⑨ 職員の見守りを行うために、子どもの状態を確認しているか	<input type="radio"/>			
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと発達上のニーズや課題を定期的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑪ 子ども達の活動の様子を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			目的のために、標準化されたニーズ(生活)への優先順位を優先的に評価しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「児童支援(本人支援及び移行支援)」、「自立支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に行われ、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			
	⑬ 児童発達支援計画に即した支援が行われているか	<input type="radio"/>			児童発達支援計画は、全スタッフの話し合いによって作成しています。年に2回以上見直しのための会議が行われ、子どもの状況に合わせて支援内容の変更を行っています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		チームではありませんが、プログラムを打ち出すスタッフが決まると、打ち出しを中心としたスタッフもチームが協力しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			活動・休日・休日活動・エコー・ダンス等、毎日異なるプログラムは確保してありますが、共通したものを数回でチェックしてから実行しています。日々変化する状況にも、児童一人ひとりの状況などや可能性を見つめることを目的としています。毎日新しい対応をとり工夫しています。
	⑯ 子ども達の状況に応じて、個別活動と共同活動を適切に合わせ児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑰ 支援計画には職員間で必ず打ち合わせし、その行われる支援の内容や担当が適切に確認されているか	<input type="radio"/>			
	⑱ 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせし、その行われた支援の振り返りを行い、互いに改善点を共有しているか	<input type="radio"/>			振り返りを行っています。職員間でスタッフ間で話し、その日の支援や活動振り返りなど共に共有と情報の共有をしています。
職員研修や研修等上の取組	⑲ 日々の支援に際しては研修を受けることを奨励し、支援の振り返り・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日必ず研修の機会を確保しています。会議の日や業務終了の日などに限らず、支援の改善点を話し合っています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を評価しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月ごと、あるいは必要時に、会議により振り返り・見直し・支援が行われています。
	㉑ 障害児向け支援事業所のサービス利用をめぐっての子ども達の状況に即した働きかけが実施されているか	<input type="radio"/>			日々状況に応じた対応はありますが、必要がある時は参加します。
	㉒ 母子家庭や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		こちらから連携を申しこむことはありませんが、関係者を通じて情報の共有と連携を行っています。
	㉓ (広域ケアが必要な子どもや自立心・自尊心の確立のある子ども等を支援している場合) 地域の福祉、医療、障がい福祉、教育、社会福祉関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>			日々関係となる機関は利用していません。
	㉔ (広域ケアが必要な子どもや自立心・自尊心の確立のある子ども等を支援している場合) 子ども達の生活や自立支援関係者と連携して実施しているか	<input type="radio"/>			日々関係となる機関は利用していません。
	㉕ 移行支援として、療育所や児童センター、公民館、特別支援学校(特別支援)等との間で、支援内容等の情報共有と相互連携を行っているか	<input type="radio"/>			児童の状況に応じて連携をさせていただいたり、事業所に児童センターから来た際に情報共有をしています。また関係者の状況がある場合は、連絡シートを目を通していただき日々の様子や状況を共有しています。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互連携を行っているか	<input type="radio"/>			保護者を通じて情報をやり取りしています。またお話を必要がある時には連絡をします。
	㉗ 市の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、相互に情報を交換しているか	<input type="radio"/>			広域職員が受け持ちに参加しています。また、センターの方に定期的にお願いしたり、ご意見やアドバイスをいただいています。
	㉘ 療育所や児童センター、公民館等の交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		ホウズではありますが、今後は、障がいのない子どもとできる工作や遊びなど交流の場を増やしたいと考えています。
関係者への取組	㉙ (自立支援) 児童発達支援センターの子どものも、子育て支援等へ参加しているか	<input type="radio"/>			今後参加させていきたいと考えています。
	㉚ 日常生活の自立を支援する機会を創出し、子どもの生活の自立や課題について高度理解を行っているか	<input type="radio"/>			生活の中で自立の場を創出する機会を積極的に創出しています。また、内容を連絡シートに記入し伝えていきます。
	㉛ 関係者の対応力の向上を図る観点から、関係者に対して児童発達支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>			3月に保護者研修を行いました。ペアレントトレーニング等は、退出と合わせて実施しています。
	㉜ 運営状況、利用見込額について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			定期的に目を通しているだけでなく、必要な資料は提供しています。
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を、少なくとも児童発達支援計画の作成時から児童発達支援計画の作成まで行っているか	<input type="radio"/>			
	㉞ 定期的に、保護者からの子育てでの悩みや困りごとに関する対応に適切に対応し、必要な自立支援を行っているか	<input type="radio"/>			定期的に保護者様とお話をしています。また連絡シートの中に悩みや困りごとがあれば適切な回答をし、必要時には保護者様へ連絡もしています。
	㉟ 父兄の会の活動や活動参加、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			12月にクリスマス会を実施し、保護者同士の交流を促す機会を創出しています。関係者は全スタッフの会の開催により交流を促していると考えています。
	㊱ 子どもや保護者からの悩みや困りごとについて、対応の体制を整えるとともに、子どもや保護者へ積極的に、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切な対応しているか	<input type="radio"/>			
	㊲ 定期的に会議等を行い、活動改善や行事予定、連絡先等の情報も子どもや保護者に対して公開しているか	<input type="radio"/>			会議は行っていますが、ホームページにその日の活動内容や行事予定を、保護者向けホームページを閲覧することで、活動内容や行事の予定の子どもの状況を知ることができます。 http://www.codomo-support.com/blog
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>			
㊴ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			日々行っている児童やその保護者とは、言葉での意思疎通ができています。	
㊵ 事業所の行事等に地元住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	<input type="radio"/>			ホウズではありますが、今後地域の交流も見えるイベントや活動を盛り入れていきたいと考えています。	
事業所への取組	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>			緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の策定はあり、定期的に訓練を行っています。スタッフは全員に目を通していますが、訓練については今後実施する予定です。
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出などの必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			年に2回避難訓練を実施し、消防署へ報告しています。
	㊸ 事前に、保護や子育て支援、てんかん発作等のための対応を確立しているか	<input type="radio"/>			定期的に保護者様と話し合いを行っています。正解の策定についても、連絡シートや日々の会議により行っています。
	㊹ 利用者のアレルギーのある子どもについて、アレルギー対応がされているか。当該の食事にアレルギー対応がされているか	<input type="radio"/>			利用児童のアレルギーを個別ファイルで確認できるとなっています。アレルギーのある児童の利用はありますが、利用のある日は通常の注意を払って対応しています。
	㊺ セキヤット等を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			セキヤットのあるものに目を通しています。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の対応を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			日々確認し、必要に応じて、定期的トレーニングも全スタッフに行われてきています。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、定期的に実施し、子どもや保護者等に事前に十分に説明し、了解を得た上で、児童発達支援計画に記しているか	<input type="radio"/>			日々身体拘束の必要がある児童の利用はありますが、利用のある日は児童発達支援計画に記しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。